

CITY OF YOKOHAMA

第14回港北オープンファクトリー

～モノづくり体験で「港北の明日」にワクワクを！～



港北区役所

(担当:区政推進課企画調整係)

令和7年9月18日



©港北区ミズキー

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER



本資料の構成

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

港北オープン
ファクトリーとは

「第14回 港北OF」に
ついて

お申込みについて

参考資料

- ①「港北オープンファクトリー」の概要
- ②共通目的
- ③協力いただくことによる5つのメリット
- ④開催概要
- ⑤役割分担
- ⑥当日までの流れ
- ⑦申込方法
- ⑧問合せ先

項目をクリックいただくと、該当ページへジャンプします。

「港北オープンファクトリー」とは

①「港北オープンファクトリー」の概要

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA



- 港北区民等に向けて、工場見学や体験を通じて、ものづくりの面白さや作り手の想いを伝えるイベント
- 一般社団法人横浜北工業会の協力の下、区内の製造事業者と港北区役所が主体的に連携して開催
- 平成25年3月に第1回を開催し、今回で第14回目を迎える

②共通目的

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

モノづくり体験で 「港北の明日」にワクワクを！

【言葉に込めた想い】

「モノづくり体験で」
「港北の明日」
「ワクワク」
「！」

=地域の特徴であるモノづくり企業の強みを活かした体験を重視
=こどもをはじめとした地域の未来を担う区民
=最も大切にしたい価値
=やるからには全力で取り組む

「共通目的」は、本イベントの更なる発展と持続可能な運営を目指し、第11回の協力企業の皆さんと対話を重ねて策定しました。

③協力いただくことによる5つのメリット

1. 参加者とコミュニケーションを図る場となり、地域との良好な関係の構築・維持につながります。
2. 社員の皆さまのプレゼンテーション能力やモチベーションの向上につながります。
3. 地域や社会への関心が高い区内の企業との交流の場となります。
4. 過度な負担をせずに地域貢献に取り組むきっかけとして活用いただけます。
5. 社内で職場環境の見直しを行うきっかけとなります。

過去に協力いただいた企業様から頂戴した声をもとに作成しています。

「第14回 港北オープンファクトリー」 について

④開催概要

◆ 開催日時

令和8年3月7日(土) 午前10時頃から午後5時頃まで※

◆ 主なターゲット

区内在住の小学生とその保護者(中学生以上も申込可)

◆ 企画内容

各社による工場見学



※工場見学の開催時刻及び回数は、各社の希望に応じて設定いただけます。

⑤役割分担

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

協力企業の皆さん

- 広報用素材(文章、画像等)の提供
- 工場見学の企画運営(説明、見学及び体験とし、1回60分程度、2~3回実施を推奨)
- 当日の受付

港北区役所

- イベントの広報(記者発表、チラシ、広報よこはま、区web)
- 参加者募集(申込フォーム、抽選・連絡、キャンセル対応)
- イベント保険の加入
- その他、全体調整

⑥当日までの流れ

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

時期	内容
9月中旬～12月上旬	協力企業の確定、チラシ・ウェブサイトの作成
1月上旬	参加者募集の記者発表、参加申込の受付開始
2月中旬	参加申込み、参加者の抽選・確定
2月下旬	直前ミーティング
3月7日(土)	開催
3月中	振り返りミーティング

予定のため**変更になる可能性**があります。また、上記のほかにお打合せやミーティングをお願いする場合がございます。

お申込みについて

⑦申込方法

以下の申込要件を満たしていることをご確認いただき、
10月17日(金)午後5時までに[こちら](#)からお申込みください。

[参考:申込要件]

- 1 製造業を営んでいること(日本標準産業分類の大分類Eに準拠)
- 2 港北区内に事業所を有すること(本社、支社、支店等を問わない)
- 3 港北区内で1年以上継続して事業を営んでいること
- 4 市税及び横浜市に対する債務の支払等の滞納がないこと
- 5 本イベントの共通目的に賛同し、主体的に連携いただけること

※ 上記要件を満たす場合であっても、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2項に規定する暴力団又は警察当局からの排除要請の対象となっている場合は申請を受け付けません。

港北区内の事業所では販売や営業等のみを行い、製造は区外の事業所で行っていたとしても、企業として製造業を営んでいる場合は、上記要件の1及び2を充足していることとなります。

問合せ先：港北区区政推進課企画調整係

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

◆ 港北区webサイト>「港北オープンファクトリー」について

[https://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/shokai/bunkakanko/
open/openfactory.html](https://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/shokai/bunkakanko/open/openfactory.html)



◆ メールアドレス

ko-openfactory@city.yokohama.lg.jp

◆ 電話番号

045-540-2229

(月～金曜(祝日・振替休日・年末年始を除く。)、午前8時45分～午後5時)



参考資料

各社に実施いただく工場見学について

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

◆ ターゲット層に合わせた内容設定

港北オープンファクトリーでは、「港北区に住む小学生とその保護者」を主なターゲットに設定しています。

各社においては、ターゲット層を踏まえた企画立案にご協力ください。

◆ 体験実施のお願い

貴社の仕事や技術への理解を深めていただくために、可能な範囲で体験を交えた内容をご用意いただけましたら幸いです。

◆ 「定員」について

インフルエンザ等の流行による当日キャンセルを考慮し、対応可能な範囲で余裕をもった人数設定を推奨いたします。

各社に実施いただく工場見学について

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

- 「長さ」及び「開催回数」について
1回60分程度を2~3回実施いただくことを推奨しております。
- 実施イメージ



説明(15分)



見学(15分)



体験(20分)



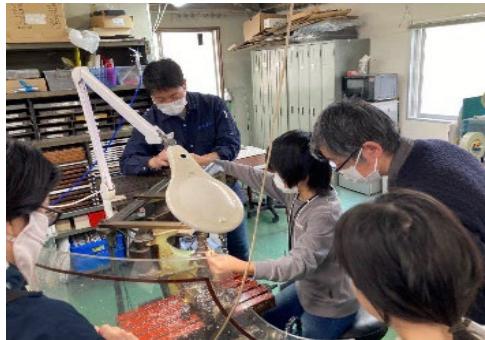
質疑応答(10分)

ここまでに示した内容はあくまで推奨・イメージです。普段は入れない工場等を見学し、そこで働く皆さんと交流することが何より貴重な体験となります。過度なご負担とならない範囲でご協力いただけましたら幸いです。

お悩みのことなどございましたら、お気軽に担当までご相談ください。

「第13回 港北オープンファクトリー」について>開催結果

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA



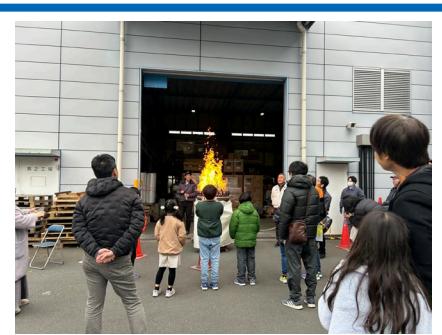
日時	令和7年3月8日(土) 午前9時30分～午後4時30分
規模	参加者 <u>450</u> 名、協力企業 <u>15</u> 社
延べ倍率	約30倍 ※申込内訳では、小学生親子（「小学生」「40-49歳」）を中心
参加者 アンケート	満足した… <u>90.6%</u> 家族や知人におすすめしたい… <u>87.1%</u>

「第13回 港北オープンファクトリー」について>協力企業

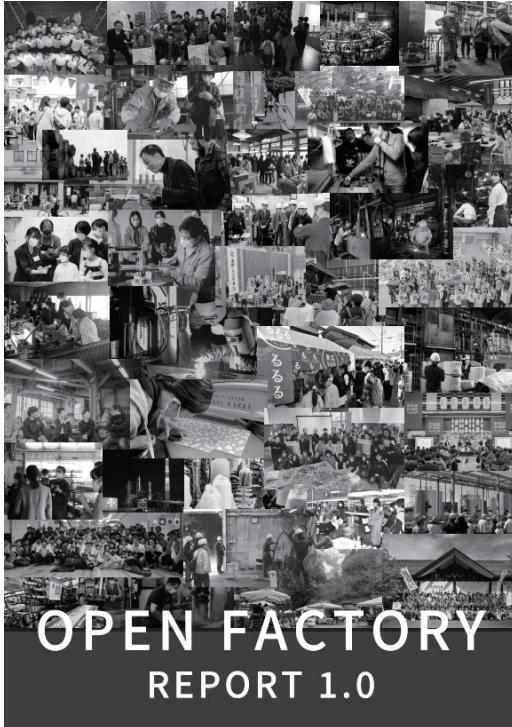
- **高田・新吉田エリア**
(株)オースズ、(株)キヨーワハーツ
- **綱島・樽町エリア**
(有)鈴木機械彫刻所、(株)第一鉸製作所、(株)田島精研、(株)宮川製作所
- **小机エリア**
(株)テクトレージ
- **新羽エリア**
(株)バネックス、石山ネジ(株)
- **新横浜テクノヒルズ**
(株)シルファー、(株)東京ダイス、東洋測器(株)、日本軸受加工(株)、(株)ヒートエナジーテック、
横浜高周波工業(株)

「第13回 港北オープンファクトリー」について>当日の様子 (抜粋)

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA



「オープンファクトリー」とは



- ・ ものづくり企業が生産現場を外部に公開したり、来場者にものづくりを体験してもらう取組
- ・ 近年では、一定の産業集積がみられる地域を中心に、企業単独ではなく、地域内の企業等が面として集まり、地域を一体的に見せていく「地域一体型オープンファクトリー」へ進展
- ・ 2022年秋に放映されたNHK連続テレビ小説「舞いあがれ！」でも登場人物たちが協力して「オープンファクトリー」を開催したことでも話題になった

「関西における地域一体型オープンファクトリー」(近畿経済産業局)(<https://www.kansai.meti.go.jp/1-9chushoresearch/openfactory/openfactory.html>)を参考に港北区作成